

〔正〕

宅地造成に関する工事の許可申請書

記載例

宅地造成等規制法第8条第1項本文の規定による許可を申請します。

年 月 日
(宛先) 高崎市長

申請者 氏名 造成主(高崎太郎)を記載

1	造成主住所氏名	高崎市〇〇町〇〇番地 高崎太郎 電話〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇		
2	設計者住所氏名	高崎市〇〇町〇〇番地 行政一郎 (一級建築士 第〇〇〇〇-〇〇号) 電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇		
3	工事施行者住所氏名	高崎市〇〇町〇〇番地 〇〇建設株式会社 代表取締役 〇〇〇〇 群馬県知事許可(〇-〇〇)第〇〇〇〇号 電話〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇		
4	工事の場所	〇〇町字〇〇 123, 134		
5	宅地の面積	15.555(小数点未満切り上げ)m ²		
6	イ 切土又は盛土をする土地の面積	14.000(小数点未満切り上げ)m ²		
		切 土	27.000(小数点未満切り上げ)m ³	
	ロ 切土又は盛土の土量	盛 土	15.000(小数点未満切り上げ)m ³	
		番 号	構 造	高 さ
	ハ 鉄筋コンクリート造擁壁の場合には必ず構造計算書を添付してください。 擁壁	R1	鉄筋コンクリート造	6.0~7.5m
		K1	間知石練積造	3.0~4.0m
		K2	"	4.0~5.0m
	ニ 構造物すべてについて記入し、図面と照合できる番号を記載してください。 排水施設	番 号	構 造	内法寸法
		U	U型側溝	24×24cm
		U2	"	30×30cm
		C	横断暗渠	60×60cm
		P	鉄筋コンクリート管	φ30cm
		G	雨水樹	45×45cm
	ホ 崖面の保護の方法	No.1の崖 切土 勾配45° 高さ5m 石張 75.0m ² No.2 " " " 50° " 3m モルタル吹付 120.0m ² No.3 " 盛土 " 30° " 3m 張芝 25.0m ²		
	ヘ 工事中の危害防止のための措置	1. 仮設防災池等を設置し土砂の流出を防止する。 2. 別添防災計画図のとおり。		
	ト その他の措置	1. 横ボーリング工を施工し地下水排除を行う。 2. 〇〇図Aの部分の軟弱地盤については深層混合処理工法により地盤改良を行う。		
	チ 工事着手予定年月日	〇〇年〇〇月〇〇日		
	リ 工事完了予定年月日	〇〇年〇〇月〇〇日		
	ヌ 工程の概要	別添工程表のとおり		
7	その他必要な事項	1. 道・水路については用途廃止手続中 2. 道路の位置指定については別途申請予定 3. 農地転用については許可済 4. 公道との境界については確認済 5. 隣地地主については承諾済		
※受付欄		※決裁欄	※許可に当たって付した条件	※許可番号欄
年 月 日				年 月 日
第 号				第 号

許可申請書の記入要領

申請者氏名欄：造成主（申請者）が複数の時は、連名で記載してください。申請者が多数で記入できない場合は、

代表者の申請とし、他の人は委任状を添付し別紙に氏名を記載してください。

1 欄 造成主住所氏名：上記に準じてください。

2 欄 設計者住所氏名：設計者に資格が必要なときは、資格を証明する資料を添付してください。

3 欄 工事施行者住所氏名：申請時に決定していれば記入し、未決定の場合は、工事着手前に届け出てください。

（注）なお、500万円以上の建設工事を請け負って行う者は、建設業法により登録を要しますので、工事施行者は登録されている方を選定してください。

4 欄 宅地の住所及び地番：地番が多数で記入できないときは、別紙に記入してください。

5 欄 宅地の面積：4 欄の申請地の実測面積とし、平方メートル未満の端数は切り上げてください。

6 欄イ 切土又は盛土をする土地の面積：

1) 5 欄の面積のうち、実際に切土又は盛土をしようとする部分の面積を記入してください。この面積によって、申請手数料の額が定まります。

2) 実測面積とし、平方メートル未満の端数は切り上げてください。

6 欄 ロ 切土又は盛土の土量：立方メートル未満の端数は切り上げてください。

6 欄 ハ 擁壁：構造物全てについて記載し、番号は造成計画平面図と対照できるものを付してください。また、

構造物ごとに高さ及び延長を記入してください。なお、高さは平均高でなく最低高～最高高を記入してください。

6 欄 ニ 排水施設：番号は、造成計画平面図、排水施設計画平面図と対照できるものを付してください。

6 欄 ホ 崖面の保護の方法：擁壁で覆わないときの法面保護の方法について記入してください。

6 欄 ヘ 工事中の危険防止のための措置：防災に対する措置を記入してください。

6 欄 ト その他の措置：特殊な工法、その他必要と認められる工事に対する措置状況を記入してください。

6 欄 チ 工事着手予定年月日：「許可の日から何日後」と記入するか、相当の期間を置いた着手予定年月日を記入してください。

6 欄 リ 工事完了予定年月日：工事着手予定年月日に「許可の日から何日後」と記入したときは「着手の日から何日後」と記入してください。

6 欄 ヌ 工程の概要：「別添工事工程計画書のとおり」と記入し、工事工程計画書を添付してください。

7 欄 その他必要な事項：工事に関係する他の法令の許可、認可、届出、承認等の状況を記入してください。